

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2009.12
196

2009年も師走になり時の過ぎる早さには驚くばかりです。

今年一年、百年に一度と言われる大不況で始まり、イナテックにとっても創業期以来の大ピンチです。しかしイナテックの弱い点が見えてきたこと、これからイナテックが目指さなければならぬことを考える良いチャンスです。

どの会社も厳しいと言つ条件は同じです。今だけでなく企業体質を変えられるか、今からの勝負は決まります。

イナテックの弱点は「もっと「こだわり」を持つこと」です。例えば工程内不良でも数%低減ではなく、工程内不良ゼロを目指し、尚且つゼロを維持することです。とかく途中で諦めてしま

うケースが多かったがそれも改めてスピードを上げることです。

次に技術・営業に関してこの不況でわかったことは、今イナテックが持っている「素晴らしい技術」を沢山の業界の方々に使って「買って」いただいて喜んでいただくことです。

イナテックの素晴らしい技術とは、毎月180万個良品を作り続けることのできる技術「薄肉アルミニウムネ鑄造技術」、5軸ミニマックセンターを使って高精度3次元加工をお客様の要求に応じて短期間で対応させていただくことです。それらの日本一とも言える技術を早く日本中のお客様に御利用いただく事によって量産と小ロット生産の両刀を使いバランスの良いイナテックに変身できると考えております。

来年が勝負です。前述させていただいた内容が2010年に実現できるかどうかでイナテックが将来生存できるかが決まります。

「あと一歩」

イナテックの社員の皆さんはいい素質を持っている人たちがかりだと思っています。

しかし前述したように「もっとこだわりが欲しいし、自分で限界を決めてしまふ傾向にあるように思います。」

そこで船井幸雄氏が述べてみえる、わかりやすい語録を紹介します。

人間は頭のいい動物です。しかし、「自分のできる範囲はここまでだ」「これができればもうよしとしよう」と自分で線を引いてしまった時点でもうそれ以上には進めなくなってしまう。

成功した（仕事のできる）人間は、後になつて「そういえばあの人はやっぱり普通の人とはやる事が違つていた」と言われることが多いですが、その人だつて、今日ある姿を確実に予見して行動していたわけではないはずです。

いつも自分を磨き、その磨き方が人より少しだけ優れていたのです。まずは自分の可能性を自分で決めてしまわないこと。それから自分で限界を作らないことです。

人間はいくらでも成長できる動物です。その伸び代に制限はありません。

まずは目の前の事に必死に取り組みながら常に「あと一歩」を踏み出す習慣をつけることです。

我々の来年は「あと一歩」を踏み出し、すばらしい2010年にしたいと思えますので宜しくお願いいたします。

私の健康法 その2

私も今年の11月に57歳になりました。55歳を過ぎると体力の衰えやムリがきかなくなるのを身体で感じるようになります。

前は体力的な面での健康法でしたが今回はメンタル面や身体のケアについて恥ずかしながら紹介させていただきます。

歯

80歳で20本の自前の歯と聞いてびっくりですが、私は7年前より毎月歯医者さんに通って歯の掃除「歯磨き指導」をしていただいています。おかげ様で汚れ率は10%以下を保っています。又歯ブラシは毎回、種類のブラシを使いま

4本ノ月を使い取り替えます。ちなみにブラシは250円ノ本程度のものです。(もちろんなるべく食後3回ノ日は磨くように心掛けております。

鼻うがい

私は10年前くらいから花粉症にかかってしまいました。そこで鼻うがいをすることによって鼻腔の中の花粉やばい菌を取り除く事が少しはできるようです。マンデルマンザにも有効かも。

頭皮と顔

「ヨット」での日焼けは男の勳章のようになっていますが、やはり日焼けに良い事は何も無い事がわかった。3年前くらいから頭皮洗浄と顔洗浄

とケアはプロの人に1回ノ月くらい手入れてもらうようにしました。

大変気持ちの良い事を女性は昔からやってみえたと悔しくも感じしております。

もちろん育毛剤は2回ノ日必ず大正製薬の「アプ」が発売されて以来使わせていただいております。

皆さんに少しでも参考になればと1つ思いですが心身共に健康が一番だと思えます。健康でないという仕事もできないと思えます。

お正月には飲みすぎに注意をシリフイッシュをして2010年をすばらしい年にしたいと思えますので皆様におかれましても良い年を迎えられます事をお祈りいたします。

今年は本当にありがとうございました。